



大阪経済記者クラブ会員各位

記者配布資料

2023年1月17日

## A I ビジネス創出アイデアコンテスト 2023 ファイナリスト決定！ 人工知能技術を用いたビジネスアイデアが大集結 ～2月13日に公開プレゼンテーション（最終審査）を開催～

〔問い合わせ先〕 大阪商工会議所 産業部（浅田、竹久）  
TEL：06-6944-6300

大阪商工会議所は、国立研究開発法人産業技術総合研究所（産総研）の人工知能技術コンソーシアム（A I T e C）とともに、2月13日、「A I ビジネス創出アイデアコンテスト 2023 公開プレゼンテーション（最終審査）」を開催する。人工知能（A I）技術を活用した新ビジネスの創出を目指すもので、優秀な提案を表彰し、その社会実装・事業化を支援する。

### ■日本全国からエントリーを受け付け

○今回で6回目となる同コンテストは、昨年9月6日から11月25日まで提案を受け付け、17件の応募（8都府県から、ベンチャー/スタートアップ12件、学生等2件、その他3件）があった。書類審査の結果、公開プレゼンテーション（最終審査）に登壇する5者を右の表のとおり決定した（企業・団体名五十音順、敬称略）。

ビジネスプラン名	企業・団体名
毛細血管A I で健康状態を把握する	あつと株式会社
「懐かしい！」を呼び起こし、思い出話にも付き合ってくれるA I 「R55」	R55 プロジェクトチーム
映像や言葉を「カタチ」にする→より便利で安全な世界に！	オブティメース株式会社
口腔内画像による歯科健診A I の開発	株式会社スクリエ
A I で最適な割引率を算出「早払いで割引を受ける新しい支払いの形Pelp」	Pelp

○公開プレゼンテーション（最終審査）では、大阪商工会議所会頭賞として大阪における実証実験・ビジネス実装の支援（活動費補助上限100万円付き）、A I T e C会長賞として2023年度のA I T e Cでのプロジェクト活動権を、それぞれ1件授与する。スポンサー賞としてセールス・インテリジェンス賞、東急エージェンシー賞を贈るほか、学生等からの優秀な提案に対してはInnovators 賞を授与する。

### ■社会実装・事業化の支援へ

○同コンテストは大阪・関西万博「TEAM EXPO 2025」プログラム「共創チャレンジ」にも登録されているほか、大阪商工会議所は、大阪府、大阪市とともに、「実証事業推進チーム大阪」を設置し、先端技術の実証実験を支援するなど、2025年大阪・関西万博を見据えてA I を活用した新ビジネスの創出につなげる。

### <A I ビジネス創出アイデアコンテスト 2023 公開プレゼンテーション（最終審査） 開催概要>

- 日 時 2023年2月13日（月）14：00～17：00（16：20～17：00 名刺交換会）
- 場 所 大阪商工会議所 会議室/オンライン
- 主 催 大阪商工会議所、A I T e C
- 共 催 関西イノベーションイニシアティブ（代表幹事機関 公益財団法人都市活力研究所）、都心型オープンイノベーション拠点「X p o r t」
- プログラム
  - 14：00 開会挨拶：大阪商工会議所 会頭 鳥井 信吾（サントリーホールディングス株式会社 代表取締役副会長）
  - 14：05 「A I ビジネス創出アイデアコンテスト」趣旨説明：  
産総研 人工知能研究センター 首席研究員/A I T e C会長 本村 陽一
  - 14：15 ファイナリスト5者によるプレゼンテーション
  - 15：30 昨年度受賞者による進捗成果発表・休憩
  - 16：00 審査委員紹介・受賞者発表・表彰式・受賞者挨拶：  
大阪商工会議所会頭賞/A I T e C会長賞/セールス・インテリジェンス賞/東急エージェンシー賞/Innovators 賞
  - 16：15 講評・閉会挨拶：産総研 人工知能研究センター 首席研究員/A I T e C会長 本村 陽一

### <添付資料>

A I ビジネス創出アイデアコンテスト 2023 概要、ファイナリスト一覧

# 「A I ビジネス創出アイデアコンテスト 2023」 概要、ファイナリスト一覧

大阪商工会議所

## 1. 目的

人工知能（A I）技術を活用したビジネスのアイデアを募集し、優秀な提案を表彰するとともに、その事業化を支援することで、A Iの社会実装・事業化を支援する。

## 2. 主催

大阪商工会議所

国立研究開発法人 産業技術総合研究所 人工知能技術コンソーシアム(A I T e C)

### <人工知能技術コンソーシアムの概要>

会 長：本村 陽一

(国立研究開発法人 産業技術総合研究所 人工知能研究センター 首席研究員)

会 員：161社・団体（2023年1月13日現在）

設 立：2015年5月

概 要：企業・大学・研究機関の技術交流の場を提供することにより、A Iに関連する情報の共通認識形成を図り、A I全般の一層の技術向上及び社会実装を促進している。活動の一環として、具体的なテーマを設定したワーキンググループを設置し、実証プロジェクトの立案、試行、協業に取り組んでいる。

## 3. 共催

関西イノベーションイニシアティブ（代表幹事機関 公益財団法人都市活力研究所）  
都心型オープンイノベーション拠点「Xport」

## 4. 協力

大阪・京都・ひょうご神戸コンソーシアム

## 5. 協賛

大阪地下街株式会社、セールス・インテリジェンス株式会社  
株式会社東急エージェンシー

## 6. 各賞

- 大阪商工会議所会頭賞  
【副賞】大阪における実証実験・ビジネス実装の支援（活動費補助上限100万円）
- 人工知能技術コンソーシアム会長賞  
【副賞】2023年度のコンソーシアムでの活動権
- セールス・インテリジェンス賞  
【副賞】3か月間の営業顧問と、5社を上限とした商談のセッティング
- 東急エージェンシー賞  
【副賞】Target Finder<sup>®</sup>(顧客データ等のビッグデータの分析ツール)の3か月使用权
- Innovators 賞(対象は学生等(大学院生・大学生・高専生・高校生等))  
【副賞】AITeC、大阪商工会議所による活動支援

## 7. ファイナリスト一覧

2022年9月6日～11月25日まで、AIを活用したビジネスアイデアを募集し、計17件の応募があった。書類審査を通過した5者が2月13日の公開プレゼンテーション（最終審査）に登壇する。

【応募件数】17件

（属性）ベンチャー/スタートアップ12件、学生等2件、その他3件

（地域）大阪府6件、神奈川県1件、京都府1件、島根県1件、東京都4件、兵庫県2件、福岡県1件、和歌山県1件

（敬称略、企業・団体名五十音順）

ビジネスプラン名	企業・団体名	エントリー 代表者名
毛細血管 AI で健康状態を把握する	あっと株式会社	齊藤 凌大
「懐かしい！」を呼び起こし、 思い出話にも付き合ってくれるAI 「R55」	R55 プロジェクトチーム	楠 裕史
映像や言葉を「カタチ」にする→ より便利で安全な世界に！	オプティメース株式会社	ラグベンドーラー ジェン
口腔内画像による歯科健診 AI の開発	株式会社スクリエ	岡本 孝博
AI で最適な割引率を算出「早払いで 割引を受ける新しい支払いの形 Pelp」	Pelp	小川 宣弥

### 【参考：第1回AIビジネス創出アイデアコンテスト 概要】

最終審査会・表彰式：2018年2月16日（金） 応募件数：22件

大阪商工会議所会頭賞：

「人工知能を用いた女性向けアパレルトレンド発信とEコマース」

ファッションポケット株式会社 代表取締役社長 重松 路威 氏

人工知能技術コンソーシアム会長賞：

「咽頭画像の深層学習による診断機器開発」

アイリス株式会社 代表取締役 沖山 翔 氏

### 【参考：第2回AIビジネス創出アイデアコンテスト 概要】

最終審査会・表彰式：2019年2月15日（金） 応募件数：23件

大阪商工会議所会頭賞、NTTデータ数理システム賞：

「ねこのIoTトイレtoilettaの開発と蓄積データ解析による異常検知」

株式会社ハチたま 堀 宏治 氏

人工知能技術コンソーシアム会長賞、マクロミル賞：

「針を刺さずに歯周病チェックできるDental Check」

歯っぴー株式会社 小山 昭則 氏

東急エージェンシー賞：「AI自動販売機」

大阪工業大学「Automaat」 上野 隼義 氏

### 【参考：第3回AIビジネス創出アイデアコンテスト 概要】

最終審査会・表彰式：2020年2月14日（金） 応募件数：16件

大阪商工会議所会頭賞：

「コストを掛けない新築住宅耐震強化AI化プロジェクト」

株式会社適正地盤構造設計 一級建築士事務所 大山 雅充 氏

人工知能技術コンソーシアム会長賞：

「AIメンテくん（サーモグラフィー画像による異常検知）」

関西電機工業株式会社 渡邊 巖 氏

「Reco!薬局」

大阪工業大学「R.IT」中野 薫 氏

東急エージェンシー賞：

「ココロも若返る 美しく、健康な人生をかなえよう。」

タカラベルモント株式会社 森本 隆志 氏

### 【参考：第4回AIビジネス創出アイデアコンテスト 概要】

最終審査会・表彰式：2021年2月12日（金） 応募件数：13件

大阪商工会議所会頭賞：

「いつまでも健やかに！美容院から」

株式会社テルミーソリューションズ 山本 光平 氏

人工知能技術コンソーシアム会長賞：

「お店選びのコンシェルジュ e-Label(えらべる)」

大阪ガス株式会社 片山 智史 氏

「ONtheUMEDA」賞：

「AIを用いて睡眠から活動能力を推定し 最適な健康増進方法を提案できる SAA システム」

Rehabilitation3.0 株式会社 増田 浩和 氏

東急エージェンシー賞：

「Agriculture Intelligence」 海城高等学校 勝山 翔紀 氏

### 【参考：第5回AIビジネス創出アイデアコンテスト 概要】

最終審査会・表彰式：2022年2月15日（火） 応募件数：15件

大阪商工会議所会頭賞：

「日本の臨床工学技術で開発途上国医療を支援する、医療機器管理・教育システム」

神奈川県立保健福祉大学大学院ヘルスイノベーション研究科 稲垣 大輔 氏

人工知能技術コンソーシアム会長賞：

「野菜のサステナブルスマート農業!!」 白石・近藤LAB 西山 琳 氏

「ONtheUMEDA」賞：

「農業のサブスクリプション」

島根県立情報科学高等学校 川西 朋也 氏 中島 雪乃 氏 原 圭亮 氏 福島 れもん 氏

東急エージェンシー賞：

「足識食癒（統合医療）AIシステム」 株式会社アクターリアリティー 芝 則忠 氏

Innovators 賞：「人流計測AIによる飲食事業への活用」 藤 友哉 氏

以 上